



日サ協発第26060001号
2026年6月18日

関係各位

公益財団法人日本サッカー協会

国際サッカー評議会(以下、IFAB)から2026年5月19日付回状第33号をもって、競技規則第12条「反則と不正行為」における「4.懲戒処置」、第3条「競技者」における「1.競技者の数」、および第7条「試合時間」における「5.中止された試合」について、条文の追加および改正が通達されました。

通達自体の日本語訳は、下記のとおりです。サッカー競技にかかわる関係者、特に競技者、監督/コーチそして審判員の皆さまには、これまでどおり、この通達を十分に理解した上で、プレー、指導、そしてレフェリングに携わっていただきたく、お願い申し上げます。

記

「相手競技者とやり取りをする際に口を覆う競技者」、 及び「主審の判定に抗議して競技のフィールドを離れる競技者」について

関係各位

国際サッカー評議会(以下、IFAB)から 2026 年3月31日付で出された回状第32号サッカー競技規則の変更に加えて、2026年4月28日カナダのバンクーバーで開催された IFAB の臨時会議において、以下の変更が承認された。

1. 競技者が、不適切な発言、侮辱、またはその他の攻撃的もしくは差別的な発言が発覚しないように自分の口を覆う行為

この競技規則の変更は、競技会によって選択できるが、競技者が、自分の口を(自分の手、腕、またはシャツを含めて)覆い隠すことで、相手競技者に向けた不適切な発言、侮辱、またはその他の攻撃的もしくは差別的な発言が発覚しないようにする行為に対して、実効性のある措置と強力な抑止力を導入することによって、国際サッカー連盟や広くサッカー界が人種差別をはじめとするあらゆる差別に対しても闘う意志を反映したものである。

第12条ーファウルと不正行為 4.懲戒処置

追加文書

競技者、交代要員、交代して退いた競技者
退場となる反則

競技者、交代要員、交代して退いた競技者は、次の反則のいずれかを行った場合、退場を命じられる。

- (…)
- 乱暴な行為を行う
- 挑発的な、嘲笑的な、または相手の感情を刺激するような方法や状況で、相手競技者とやり取りをする際に自分の口を覆うこと(競技会で選択できる)
- (…)

2. 競技者が、主審の判定に抗議して競技のフィールドを離れる行為

これらの競技規則の変更は、主審の判定に抗議するために、競技者が競技のフィールドを離れる、またはプレーの続行を拒否することに対する強力な抑止力の必要性を反映したものである。主審の判定には、プレーを継続させる、またはビデオによるレビューやその他の停止後の再開に関する判断も含まれる。

第3条－競技者

1. 競技者の数

追加文書

試合は、11 人以下の競技者からなる2つのチームによって行われる。そのうち1 人は、ゴールキーパーである。いずれかのチームが7人未満の場合、試合は、開始も続行もされない (一時的な退場、または「制限時間付き交代の実施手順」や「フィールド外での治療および負傷の程度の判断に関する実施手順」に関連して1分間競技のフィールドを離れることは含まれない)。

原則として、チームの責任において、7人未満しか競技者がいないことで試合が続行できない、または中止された場合、関連する競技会規定に従い、そのチームは試合を棄権したとみなされる。

第7条－試合時間

5.中止された試合

追加文書

競技会規定、または主催者が定める場合を除き、中止された試合は、再び行われる。原則として、チームの責任において、7人未満しか競技者がいないことで試合が中止された場合、そのチームは試合を棄権したとみなされる。

第12条－ファウルと不正行為

4.懲戒処置

追加文書

競技者、交代要員、交代して退いた競技者
退場となる反則

競技者、交代要員、交代して退いた競技者は、次の反則のいずれかを行った場合、退場を命じられる。

- (…)
- 攻撃的な、侮辱的な、もしくは下品な発言をする、または行動をとる。
- プレーを継続させる、または再開に関する判断を含めた主審の判定に抗議するために、競技のフィールドを離れる(競技会で選択できる)
- プレーを継続させる、または再開に関する判断を含めた主審の判定に抗議するために、他の競技者に競技のフィールドを離れるよう指示する、または促す(競技会で選択できる)
- (…)

第12条－ファウルと不正行為

4.懲戒処置

追加文書

チーム役員

退場

退場となる反則は、次のとおりである(ただし、これらに限らない)。

- (…)
- 攻撃的な、侮辱的な、もしくは下品な発言をする、または行動をとる。
- たとえ競技者が競技のフィールドを離れなかったとしても、プレーを継続させる、または再開に関する判断を含めた主審の判定に抗議するために、競技者に競技のフィールドを離れるよう指示する、または促す(競技会で選択できる)
- (…)

第3条および第7条の変更は、2026年7月1日以降に開始されるすべての競技会から有効となる。それ以前に開始される競技会は、本回状の日付以降、すべての変更(オプションを含め)を適用することができる。

皆さま方のご協力に感謝する。何か疑義、質問があれば、お問い合わせいただきたい。

IFAB 事務局長

ルーカス ブラッド

